



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月28日

上場会社名 株式会社 オービック

上場取引所 東

コード番号 4684

URL <http://www.obic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橘 昇一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画室長

(氏名) 加納 博史

TEL 03-3245-6510

四半期報告書提出予定日 平成26年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,063	7.6	16,087	10.6	18,100	11.7	13,085	27.1
25年3月期第3四半期	37,226	4.1	14,541	8.4	16,207	7.4	10,298	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 15,150百万円 (42.9%) 25年3月期第3四半期 10,599百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	145.91	—
25年3月期第3四半期	109.32	—

(注) 平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	148,803	131,785	88.6	1,469.49
25年3月期	139,965	121,120	86.5	1,350.56

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 131,785百万円 25年3月期 121,120百万円

(注) 平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	200.00	—	250.00	450.00
26年3月期	—	250.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 配当予想の修正については、本日(平成26年1月28日)公表いたしました「平成26年3月期の期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

(注3) 25年3月期の期末配当金には創立45周年の記念配当50円00銭を含んでおります。

(注4) 平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行ったため、26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は300円00銭であり、年間の1株当たり配当金は550円00銭であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	5.3	20,700	6.6	22,900	6.7	15,300	7.7	170.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。1株当たり予想当期純利益は、当該株式分割を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	99,600,000 株	25年3月期	99,600,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	9,919,090 株	25年3月期	9,918,690 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	89,681,184 株	25年3月期3Q	94,206,300 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)平成25年10月1日付にて、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成25年10月21日発表の通期連結業績を修正しておりません。上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、日銀による金融緩和や政府による公共投資等によって経済成長を目指す「アベノミクス」の影響で企業収益の改善や設備投資の持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しています。欧州の債務問題やアメリカの財政問題、中国の景気の先行き不安等、海外景気に不透明感があるものの、国内の雇用情勢や消費マインドの改善が見られるため、景気の回復が続くことが期待されます。

当情報サービス業界においては、顧客の情報システムに対するコスト意識は依然厳しいものの、更新需要の増加等から企業のシステム投資は回復傾向が見られます。このような環境の中で、企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、営業とシステムエンジニアが一体となってビジネスに対応する製販一体体制を強化するとともに、社員一人ひとりの成長を目指した社員教育に注力することで提案力の強化・生産性の向上を図り、顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である基幹系統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計情報システムを中心に販売・生産情報システムなどが様々な業種の企業に幅広く求められました。主な傾向として、大企業向けのシステム構築が好調に推移しています。業種・業務別のソリューションに関しても、金融業向け、サービス業向け、流通業向け、製造業向け等、業種を問わずシステム構築の引き合いが強まりました。また、採算性の良いシステムサポート事業が安定的に伸長し、業績に寄与いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高400億63百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益160億87百万円(同10.6%増)、経常利益は181億円(同11.7%増)、四半期純利益は130億85百万円(同27.1%増)となりました。

今後も当社は、顧客第一主義のもと、よりコストパフォーマンスの高いシステム提案ビジネスに注力し業績の向上に努めてまいり所存であります。

セグメントの業績は次の通りであります。

(A) システムインテグレーション事業

製販一体での直接販売によって、リソースを意識しつつ、幅広いニーズを捉える顧客満足度の高い提案活動を続けております。その結果、主力の基幹系統合業務ソフトウェア「OBIC7シリーズ」は、会計を中心に、販売・生産情報システムなどが様々な業種の企業で求められております。主な傾向として、大企業向けのシステム構築が好調に推移しています。業種・業務別のソリューションにおいても堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は、243億78百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は98億51百万円(同11.6%増)となりました。

(B) システムサポート事業

当社の主力サービスであるシステムの「運用支援サービス」が順調に伸長しております。

この結果、外部顧客に対する売上高は、109億58百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は56億26百万円(同6.8%増)となりました。

(C) オフィスオートメーション事業

付加価値の高い業務用パッケージソフトの販売が、更新需要の高まりを受けて好調に推移しております。また、印刷サプライやオフィス家具などの販売が堅調に推移しております。

この結果、外部顧客に対する売上高は、47億26百万円(前年同期比15.3%増)、営業利益は6億9百万円(同36.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は487億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ、42億99百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、98億16百万円であります。これは主に、税金等調整前四半期純利益が185億97百万円計上された一方で、持分法による投資利益が15億21百万円計上されたこと及び法人税等の支払が78億91百万円発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、10億32百万円であります。これは主に、償却債権の回収により5億円増加したことと、投資有価証券の取得により14億19百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、44億85百万円であります。これは主に、配当金の支払によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいり所存であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は中長期的に安定した企業の発展を考え、豊富な受注残を確保しながら業績のオペレーションを行っております。主力であるシステムインテグレーション事業では、約6ヶ月の受注残の確保を目標としておりますが、当第3四半期連結会計期間末現在、概ね目標どおりの受注残を保有しており、本業業績は予定通り推移しております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,460	50,759
受取手形及び売掛金	7,357	7,450
商品及び製品	108	105
仕掛品	561	556
原材料及び貯蔵品	100	111
その他	1,904	1,289
貸倒引当金	△8	△4
流動資産合計	56,484	60,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,500	3,417
土地	26,942	26,942
その他(純額)	339	293
有形固定資産合計	30,781	30,652
無形固定資産		
その他	58	69
無形固定資産合計	58	69
投資その他の資産		
投資有価証券	47,744	52,993
その他	4,898	4,821
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	52,640	57,812
固定資産合計	83,480	88,534
資産合計	139,965	148,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,846	3,429
未払法人税等	4,604	2,242
賞与引当金	2,498	1,315
その他	3,437	4,089
流動負債合計	13,386	11,076
固定負債		
退職給付引当金	4,657	5,087
役員退職慰労引当金	669	708
資産除去債務	125	139
その他	6	5
固定負債合計	5,458	5,941
負債合計	18,844	17,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,178	19,178
資本剰余金	19,530	19,530
利益剰余金	99,166	107,767
自己株式	△18,498	△18,499
株主資本合計	119,376	127,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,495	5,560
土地再評価差額金	△1,751	△1,751
その他の包括利益累計額合計	1,743	3,808
純資産合計	121,120	131,785
負債純資産合計	139,965	148,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	37,226	40,063
売上原価	14,904	15,586
売上総利益	22,321	24,476
販売費及び一般管理費	7,780	8,388
営業利益	14,541	16,087
営業外収益		
受取利息	15	25
受取配当金	354	394
投資有価証券売却益	10	—
持分法による投資利益	1,244	1,521
受取賃貸料	64	72
その他	69	83
営業外収益合計	1,759	2,097
営業外費用		
賃貸費用	85	82
その他	8	2
営業外費用合計	93	84
経常利益	16,207	18,100
特別利益		
固定資産売却益	0	0
償却債権取立益	—	500
特別利益合計	0	500
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	5	2
投資有価証券評価損	370	—
その他	1	0
特別損失合計	378	2
税金等調整前四半期純利益	15,829	18,597
法人税、住民税及び事業税	5,739	5,567
法人税等調整額	△208	△55
法人税等合計	5,531	5,512
少数株主損益調整前四半期純利益	10,298	13,085
少数株主利益	—	—
四半期純利益	10,298	13,085

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,298	13,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△87	1,729
持分法適用会社に対する持分相当額	388	334
その他の包括利益合計	301	2,064
四半期包括利益	10,599	15,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,599	15,150
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,829	18,597
減価償却費	240	236
持分法による投資損益(△は益)	△1,244	△1,521
投資有価証券評価損益(△は益)	370	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	216	429
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△31	38
賞与引当金の増減額(△は減少)	△781	△1,182
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△4
受取利息及び受取配当金	△370	△420
投資有価証券売却損益(△は益)	△10	—
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	5	2
償却債権取立益	—	△500
売上債権の増減額(△は増加)	759	△92
たな卸資産の増減額(△は増加)	10	△2
仕入債務の増減額(△は減少)	226	582
その他	363	478
小計	15,541	16,643
利息及び配当金の受取額	1,892	1,064
法人税等の支払額	△4,848	△7,891
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,586	9,816
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△690	△1,419
投資有価証券の売却による収入	28	—
有形固定資産の取得による支出	△92	△92
有形固定資産の売却による収入	1	0
無形固定資産の取得による支出	△2	△23
償却債権の回収による収入	—	500
その他	0	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△754	△1,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△3,533	△4,484
自己株式の取得による支出	△507	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,040	△4,485
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,791	4,299
現金及び現金同等物の期首残高	39,609	44,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,401	48,759

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①販売実績

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
システムインテグレーション事業	22,885	61.5	24,378	60.8	1,492
システムサポート事業	10,240	27.5	10,958	27.4	718
オフィスオートメーション事業	4,100	11.0	4,726	11.8	625
合 計	37,226	100.0	40,063	100.0	2,837

②受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
システムインテグレーション事業	23,231	15,932	25,249	16,780	2,018	847
システムサポート事業	11,170	18,445	11,827	18,832	657	386
オフィスオートメーション事業	4,151	645	4,899	781	747	135
合 計	38,553	35,024	41,976	36,394	3,423	1,369